

千葉南高校 保健室だより

令和2年度 第12号 (2枚あります)

南高の先生方からのゲストさん投稿リレー！

第12号は2年連続の3年生担任、テニス焼けが眩しい英語科の宮崎先生の登場です。

皆さんこんにちは、英語科の宮崎です。34Rの担任で硬式テニス部の顧問をしています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による休校が続いていますが、この期間の過ごし方は今後の生活全般にも大きな影響を及ぼすことでしょう。コツコツ勉強に励んでいる人、オンラインゲームで友人関係を深めている人、漫画や本、映画に触れて教養を深めている人。普段の多忙な高校生活からは想像できないほどの「暇」を、皆さんはどう過ごしていますか。

さていきなりですが、皆さんは人生において成功を収めるのに大切なのは「努力」と「才能」のどちらだと思いますか。高校受験の際に一生懸命勉強して合格を勝ち取った人や、部活動で日々のトレーニングが実を結んだ経験を持っている人は「努力派」でしょうか。逆に、成績が思うように伸びずに苦労した経験がある人や、圧倒的才能を持った選手に大会で負けた経験がある人は「才能派」でしょうか。今回は、この「努力か才能か」論争に関する本と漫画を紹介したいと思います。

「天才はあきらめた」

「——（前略）でもやっぱり僕は天才にはなれない。でも、この事実をあきらめる材料にするのではなく、目的のために受け入れ、他人の思いを感じて正しい努力ができたとき、憧れの天才になれるチャンスがもらえる。」

「天才はあきらめた」

山里亮太著
朝日文庫



タイトルだけ見るとネガティブな印象を受けますが、お笑いコンビ南海キャンディーズのツッコミ担当、山里亮太さん、通称「山ちゃん」の著書です。

昨年女優の蒼井優さんと結婚したことで話題になりました。テレビをよく見る人、お笑いが好きな人であれば、山ちゃんの活躍ぶり、そしてお笑いセンス、才能がわかる人も多いと思います。お笑い芸人の間でも彼を「天才」と評価する人もかなり多いようです。

これだけの活躍を見せている方が「天才はあきらめた」というタイトルの著書を出版したのは何故なのか。気になる人は是非。

保健室からのおまけ

宮崎先生からご紹介いただくまで、私は山ちゃんが本を出版していることを知りませんでした。多くのテレビ番組のレギュラーとして（MCが多いですかね？）出ているんだなあというのは知っていましたが…。

wikipediaによれば、千葉市花見川区出身。千葉市立さつきが丘中学校、千葉経済大学付属高校、関西大学文学部教育学科卒業。専攻は心理学とありました。